

令和6年度 科学センター 理科学習が開始!

科学センターでは市内の全小学3年生～6年生を対象とした「理科学習」を実施しています。学校現場では準備しにくい実験や観察を中心に学習を進め、児童らの科学に対する興味や関心を育むことを目的としています。本事業は阿南市の理科教育の目玉で、全国でも同様の事業は他2例しかないユニークな取組です。さらに本事業は、市内全中学3年生向けにも行っています。こちらは大型天体望遠鏡やモデル実験装置を使った「金星の満ち欠け」に特化した学習です。今年度は小学校が5月8日から、中学校は10月7日から開始する予定です。なお本事業のPR動画を市のYouTubeチャンネルで公開しています。2次元コードからぜひご覧ください!



第21回 あなん星空コラム

6月に入るといよいよ梅雨の季節。雨の日が続くため、星空がどうしても縁遠くなってしまいます。しかし、時折訪れる梅雨の中休みに、夜晴れていたら星を眺めてみましょう。雨上がりの空は空気が澄んでいることが多く、月明かりがなければ、阿南市内でも暗い夜空を楽しむことができます。今年であれば6月末から7月上旬頃、23:00くらいには南の空から天頂にかけて、一足先に夏の天の川を見つけることができるでしょう。

昔に比べれば、年々街明かりの影響を受けて、夜空は明るくなりがちです。そのため、市内で天の川が見つらい場所があるのも確かです。しかし、お天気や月の影響など、条件さえ整えば、市内の多くの地域で天の川が見られる場所が残されています。なお天の川の輝きはとても淡いので、観察をするときは、明るいものを見ずに目を暗さに慣れさせるのがポイントです。ところで、市内で天の川が見られ

そうな場所については、2次元コードから「あなん夜空の明るさマップ」をぜひご活用ください。意外に自分の住んでいる場所で見られるかもしれませんよ。



(今村和義・著)



羽ノ浦町で撮影した夏の天の川

6月の休館日 3日(月)、10日(月)、17日(月)、24日(月)



プラネタリウム

天体観望会など

土、日曜日の定期イベントはホームページのイベントスケジュールをご覧ください。

科学センター ☎42-1600 <http://ananscience.jp/science/>

